年 組 名前:

## 問1

人工知能(AI)で来店客数を予測する 新しいサービスを共同開発した企業と 団体はどこですか。

企業「

団体「

## 問2

来店客数を予測するため活用する 2 つのデータを、それぞれ書いて ください。

•			

## 小売り、飲食向けにサービス

本気象務会と共司開発し い考えだ。店舗の人員配 化も図る。 化も図る。

J

J

A 耳子 測 数 めたと発表した。社会問題となっ来店客数を予測するサービスを始タを活用し、人工知能(AI)で飲食業界向けに、人出や気象デー飲食業界向けに、人出や気象デー

A

に一役

会が保有する気温や降水量、天気をが保有する気温や降水量、天気を端末の位置データを活用し、14といった気象データと、ソフトバンクの携帯電話基地局から得られる端末の位置データを活用し、14日分の来店客数を店舗ごとに初期費用3300下き、食品ロスを約3%削減、欠でき、食品ロスを約3%削減、欠でき、食品ロスを約3%削減、欠でき、食品ロスを約3%削減、欠でき、食品ロスを約3%削減、欠でき、食品ロスを約3%削減、欠でき、食品の需要予測や在庫る。今後、商品の需要予測や在庫る。今後、商品の需要予測や在庫

(2022年2月1日付 山梨日日新聞6面)

## 問3

見出しのAに入る言葉(6文字)は何ですか。

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します Copyright © 2022 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.